

谷口吉生名誉館長のご訃報に接し、謹んで哀悼の意を表します。

谷口名誉館長は、国内外に多数の優れた建築を設計してこられました。北陸にも金沢市立玉川図書館（1978）、鈴木大拙館（2011）、加賀片山津温泉総湯（2012）、富山新聞高岡会館（2022）などの作品を残してくださいました。

2019年には、金沢出身の建築家である父・谷口吉郎氏の住まい跡地とお二人の建築資料等を金沢市にご寄附いただき、吉生先生の設計により当館・谷口吉郎・吉生記念金沢建築館が開館いたしました。開館以降は名誉館長として、建築創造の啓発や建築文化の市民普及に大いにご貢献いただきました。

当館は今年開館5周年を迎え、次の5年について相談させていただいていた矢先のご訃報に、たいへん驚き残念でなりません。谷口名誉館長のこれまでのご指導とご支援に感謝申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

令和6年12月21日

谷口吉郎・吉生記念金沢建築館館長 水野 一郎